

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻		
科目名称 [英語名称]	西洋庭園学特論Ⅱ [Special Lecture on Western gardenn 2]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	642462	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	平岡 直樹			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1		
授業概要	<p>本授業の目的は、まず西洋庭園の特徴を理解した後に、その空間構成手法や景観特性を分析評価する知識や技術を身につけることです。 次に、歴史的西洋庭園の現在における維持管理の特徴や技術などを学び、その特長や課題を見出します。</p>						
関連する科目	西洋庭園討論Ⅰ、東洋庭園学特論Ⅰ、近代庭園学特論Ⅰなどを受講ししっかりと復習しておくことが望ましい。						
授業の進め方と方法	<p>配布資料等で西洋庭園の事例を見たのちに、構成手法、景観特性について学びます。また、それぞれの様式ごとに維持管理手法について学びます。その他様式との比較を通じ西洋庭園の管理の特長と課題を考察します。 ほとんどの授業にてテーマに沿って、調査や取りまとめた課題を報告し、意見交換をする、または学外にて調査を行うなどアクティブラーニング型の授業を行います。</p>						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 西洋庭園様式の特徴の再確認 2 イタリア式庭園 露壇(テラス)式の事例の検証 3 イタリア式庭園 露壇(テラス)式の構成手法の考察 4 イタリア式庭園 露壇(テラス)式の景観特性の考察 5 フランス式庭園 平面幾何学式の事例の検証 6 フランス式庭園 平面幾何学式の構成手法の考察 7 フランス式庭園 平面幾何学式の景観特性の考察 8 イギリス式庭園 写実風景式の事例の検証 9 イギリス式庭園 写実風景式の構成手法の考察 10 イギリス式庭園 写実風景式の景観特性の考察 11 イタリア式庭園 露壇(テラス)式の維持管理の考察 12 フランス式庭園 平面幾何学式の維持管理の考察 13 イギリス式庭園 写実風景式の維持管理の考察 14 その他庭園の管理 沈床園やロックガーデン等の維持管理の考察 15 西洋庭園の管理の特長と課題 まとめ 						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 授業を通じて、西洋庭園についての幅広い知識を身に付けます。 2) 西洋庭園の歴史について知識を身につけます。 3) 西洋庭園の作庭技術について詳しくなります。 						
授業時間外の学修	<p>第1回目の授業で示す参考図書など、主に基礎的な西洋庭園に関する資料を授業前に読んでおいてください。授業後に理解が曖昧な時は再度精読してください。また、庭園についての知見を深め、世界の庭園の理念や技術の違いを理解するために、身近な庭園や公園等に赴き、その成り立ちや構成、構成要素などについて考察を深めておいてください。予習復習4時間程度必要です。</p>						
課題に対する フィードバック	課題等は確認した後に返却します。必要に応じてコメントします。			評価方法	受講態度や発表、報告物に関して、課題の理解、関係資料の活用、論点の整理、独自の視点、プレゼンテーションなどについて総合評価する。		
テキスト	関連書籍及び関連論文						
参考書	<p>授業において提示します。主なものを以下に挙げておきます。 ①『ヨーロッパ庭園物語』ガブリエーレ・ヴァン・ズイレン著、創元社、1999 ②『庭園の世界史』ジャック・ブノア＝メジャン、講談社学術文庫、1998 ③『世界の庭園歴史図鑑』ペネロピ・ポプハウス、原書房、2014</p>						
備考							